



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)3月25日号 No.1854

目次

■ ロシア・ハバロフスク地方ITセミナー	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 11
■ 『ロシアNIS調査月報』2021年4月号のご紹介	22
■ トピックス	23
JALと極東連邦大学が連携協定締結／23	
プライメタルズ、ダウンコイラーをウクライナに納入／23	
沖縄企業、極東ロシアのソフトウェア開発会社と業務提携／23	
カザフスタンのスタートアップと連携／23	
日揮、モンゴルで太陽発電設備を受注／23	
商船三井のロシア国代表が設置される／24	
NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース／24	

ロシア・ハバロフスク地方ITセミナー

はじめに

3月12日(木)、ロシアNIS貿易会では、オンラインイベント「ロシア・ハバロフスク地方ITセミナー」を開催し、日ロ双方から60名がこれに参加した。当会では、2020年12月7日に「ハバロフスク地方貿易投資プレゼンテーション」を実施したが、同イベントの終了後、ハバロフスク地方政府から続いて同地方のIT関連企業の活動を紹介したいとの提案を受けた。周知のとおり、デジタル・IT分野は、日ロ間の優先的な協力分野のひとつであり、当会としてもこの提案を歓迎し、今回の開催に至った。今回のITセミナーでは、ハバロフスク地方のIT及びクリエイティブ産業の7つの企業がプレゼンを行い、それに対し、日本側から専門家である大坪雄介氏(UFJロシア・ファンド・ジェネラルマネージャー)が総括コメントを行った。本号ではその要旨をご紹介します。

なお、本セミナーで各報告者が使用したプレゼン資料に関しては、以下のウェブページに掲載しているので、適宜ご参照いただきたい。<https://www.jp-ru.org/khabarovskit/>

1. ハバロフスク地方政府代表による挨拶

ヴァレンチナ・フィロネンコ ハバロフスク地方経済発展省次官

ハバロフスク地方は、日本と長年にわたって近隣友好関係で結ばれており、経済や人的交流、学術、医療、ツーリズム、環境といった幅広い分野で連携している。